

## グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 7

---

2016. 10. 07 Friday 12:10

グローバルフィールドワークの最終日です。

今日のテーマは、Social Enterprise です。「Akina Foundation」という Social Enterprise の支援団体代表である Alex Hannan さんと、「commit Unity」という団体で活動しておられる Hanna Craig さんがスピーカーとして来てくださいました。

Alex さんは 2012 年に「TED×TeAro」でプレゼンテーションした方です。現代においてなぜ社会的企業が有効なのかについてお話しいただきました。

Hanna さんはわかりやすい言葉と例でご自身の活動についてお話くださり、生徒たちからの多くの質問にも丁寧にお答えくださいました。

---



## グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 6

---

2016. 10. 06 Thursday 18:46

今日の学習は、ニュージーランドの産業についてです。羊や木材などに関わる古くからの産業がある一方で、近年注目を集めているのが映画制作産業です。映画制作産業には 1980 年初期から特別税形態を採用してきた影響もあり、「ロードオブザリング」や「ラストサムライ」など日本でも有名な映画が撮影され、一大産業となっています。

午後からは、映画制作産業の一翼を担う Weta にフィールドワークに向かいました。

Weta は 1993 年にピーター・ジャクソンさんやリチャード・テイラーさんなど、クリエイティブな手法を追求するニュージーランドの映画制作者たちが立ち上げた企業です。



デジタル処理に特化したウエタ・デジタルと特殊効果のウエタ・ワークショップに分かれますが、私たちはウエタ・ワークショップにお邪魔しました。

ウエタでは観光客に向けたツアーも開催しており、ウェリントン空港にも映画に関連したオブジェがあったり、丘の上にハリウッドサインもじったようなウェリントンサインがあったりします。映画制作産業がインバウンド観光にも繋がっている様子がわかりました。



## グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 5

---

2016. 10. 06 Thursday 10:03

昨日訪問したビクトリア大学はウェリントン市街を見下ろす山頂にあるため、皆で急な坂道を歩いて登って行きました。途中何度か挫折しそうになりながら坂を登りきると、キャンパスツアーを担当してくれた学生のクレアさんが、「あなたたちの気持ちはよくわかるわ！ 私たちも毎日この坂を登って、もう何もやる気はなくなるのよ！」と笑顔で迎えてくれました。



確かにすごい坂でしたが、ご老人からベビーカーを押しながらの女性など多くの方が行き交っており、また登った先には驚くほど多くの方々がいて、大きな大学自治の町が広がっているという印象でした。

ニュージーランドでは、University と呼ばれる大学は 8 校の国立大学しかなく、ビクトリア大学はそのうちの 1 つです。伝統的に法律学、行政学、芸術学、音楽学の領域から多くの人材を輩出している名門大学であり、現在は 2 万人を超える学生を抱え、建築・デザイン学部、人文・社会科学学部、法学部、理学部、工学部、教育学部、経営・商学部の 7 つの学部をもっているそうです。

国際政治学の Jason Young 先生のご講義では、「ニュージーランドと世界の国々」について、国の規模を測る様々なものさしを提示したうえで、世界におけるニュージーランドがどのような面で「小国」であり、どのような面でそうではないのか、「小国」でありながら世界においてどのような役割を果たしていくべきなのか、などについて学び、考えました。



## Meijo Global Festa 2016 参加申込スタート！ ※追記あり

---

2016. 10. 05 Wednesday 11:14

今年度の SGH の中核事業である「Meijo Global Festa 2016」を開催します。

---



※写真は、昨年度の SGH ミーティングより。

Meijo Global Festa 2016

<開催日時>

平成 28 年度 11 月 19 日(土) 9:30~17:00

<開催場所>

名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス(〒461-8534 名古屋市東区矢田南 4-102-9)

<申込方法>

こちらのブログより「Meijo Global Festa 2016 参加申し込みシート」をダウンロード後、必要事項を入力の上、SGH フェスタ専用アドレス [sgh\\_festa★meijo-h.ed.jp](mailto:sgh_festa@meijo-h.ed.jp) に添付し、メールにて申し込みをお願いします。(★を@に変更)

メールの件名は「フェスタ申込」としてください。

「Meijo Global Festa 2016 参加申し込みシート」の Fax 送付もしくは郵送でも可能ですが、メール

にてお願いします。

締切は 10 月 14 日(金)必着とさせていただきます。

---

各校生徒の皆さまの多数のご参加をお待ちしております！

---

平成 28 年 9 月 30 日

### Meijo Global Festa 2016 について

- |       |   |
|-------|---|
| 1 目的  | 急速に変化するグローバル社会に生きる一市民に求められる要素として、社会課題に対する関心と深い教養に加え、コミュニケーション能力、課題発見解決能力等が挙げられます。<br>本企画は、有識者の助言をもとに、探究活動を実施している各県の高校生同士が協働して多面的・複合的に課題を捉えることを通じて、地域発のグローバル・リーダーとしての成長を促すことを目的とします。   |
| 2 テーマ | 「中部地域とグローバル」  |
| 3 日時  | 平成 28 年 11 月 19 日(土) 9:30～17:00   |
| 4 内容  | テーマに基づいて、各分科会の視点から取り組むべき課題・考えるべき問題について議論・口頭発表・ポスターセッションを行います。<br>9:30～10:00 受付<br>10:00～10:30 開会式<br>10:30～13:00 フォーラム(議論)部門<br>13:00～14:00 昼食<br>14:00～15:30 プレゼンテーション(口頭発表)部門<br>15:30～16:30 ポスターセッション部門<br>16:30～17:00 全体講評・閉会式・記念撮影 |
| 5 場所  | 名城大学 ナゴヤドーム前キャンパス 〒461-0048 名古屋市東区矢田南 4-102-9 北館 2 階～4 階/MU GARDEN TERRACE  |
| 6 人数  | 80 名程度  |
| 7 編成  | フォーラム(議論)部門<br>有識者と各校生徒がテーマに沿って議論し、成果を共有します。<br>分科会 A グローバル化時代の働き方 -対立・戦争を越えて協力・共生へ-<br>分科会 B 国民国家とは何か<br>分科会 C 異文化の見方:文化相対主義を考える<br>分科会 D 「グローバル化」とは? -自分が考える"グローバル化"-<br>プレゼンテーション(口頭発表)部門 各校 1～3 チーム<br>ポスターセッション部門 各校 1～3 チーム       |
| 8 講師  | 6名の有識者を招聘(分科会A～Dの講師等)<br>分科会 A 名城大学 経済学部 渋井康弘氏<br>分科会 B 名城大学 経営学部 村松恵子氏<br>分科会 C 名城大学 外国語学部 津村文彦氏<br>分科会 D 名城大学 都市情報学部 亀井栄治氏、鈴木淳生氏<br>全体講評 名城大学 外国語学部 アーナンダクマール氏  |

教育開発部 SGH 担当 中條・水田・柳浦

名城大学附属高等学校  
〒453-0031 名古屋市中村区新富町 1-3-16  
電話 052-481-7436(代表) FAX 052-481-9400  
SGH フェスタ専用メールアドレス <sgh\_festa@meijo-h.ed.jp>

### 【追記】

「Meijo Global Festa 2016 参加申し込みシート」について、  
もし参加生徒数が多く枠に入りきらない場合は  
ファイル内の次ページ等に分かるように追加していただければと思います。  
多数の申し込みをお待ちしております。

## グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 4

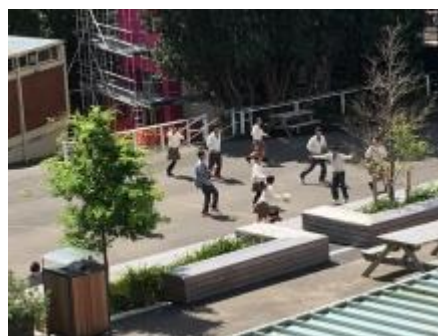
---

2016. 10. 05 Wednesday 09:07

今日は昨日登校時に迷ってしまった生徒も朝一番に「もう完璧です！」と笑顔で登校してきました。

事前の予報では雨が多かったのですが、今のところ雨に降られることもなく、今日は朝から快晴です。

「Windy Wellington」といわれるだけあって、風は強いですが、毎日お昼休みにはネットボールなどをして動きまくり、「暑い〜!」と教室に戻ってきます。



午後はビクトリア大学に行って、国際政治学の Jason Young 先生からご講義いただきます。





### グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 3

---

2016. 10. 04 Tuesday 18:38

ホストファミリーが何度か登下校の練習をしてくださっているのもあり、2日目の今朝はほとんどの生徒が1人で公共交通機関を使って登校しました。中には降りるバス停を間違えてしまった生徒もおりましたが、現地の人に協力を求めてホストファミリーに連絡したり、私たちと連絡をとりあったりしながら、自力で登校できました。

登下校が不安な生徒には、帰りに再度バスの経路や時間を確認したり、バス停を一緒に確認したりしました。

色々なハプニングは起こりますが、ホストファミリーや周りの人に助けてもらいつつ自分で乗り越える経験が、生徒たちの自信につながっている様子が見受けられ、生徒たちの逞しさを頼もしく感じています。

---

午後は、ウェリントン市役所国際企画課 国際関係アドバイザー Aiko Collins 氏に来ていただきました。Aikoさんはウェリントン市役所で唯一の日本人だそうです。職員のエスニックダイバーシティや女性雇用などについて、ご自身のご経験にもとづいてお話しいただきました。質疑応答を中心に進められた後半では、多くの生徒から絶え間なく質問がなされました。



## グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 2

---

2016. 10. 03 Monday 06:53

研修初日、全員が時間通りに学校に集まってきました。

初日なので、ホストファミリーが送ってくださるところもあれば、朝から果敢に1人でバスに乗って、地図を片手に歩いてきた生徒もいました。途中道に迷ったけど道行く方々がとても丁寧に教えてくれた！と話してくれました。

今日の予定は英語のプレイスメントテストとテパパ(国立博物館)でのニュージーランドガイダンスです。



モーニングブレイクが終わって、プレイスメントテストを受ける生徒たち

## グローバルフィールドワーク 2016-近況報告 1

---

2016. 10. 02 Sunday 14:25

12時間の長旅を経て、ウェリントンに到着し、ただいま生徒たちはホストファミリーと帰宅して行きました。

ステイ先が遠い7名はもう1つのピックアップ場所に向かいました。

不安と期待の入り混じった顔で緊張している様子でしたが、元気に出発して行きました。

明日は最寄りのウェリントン駅に集合し、コーディネーターの案内でウェリントンガールズカレッジに登校します。

明日からの研修に備えて、ゆっくり休むようお伝えしました。